



第4章 資料

- 01 かながわの姿
- 02 地形と水系
- 03 温暖な気候
- 04 かながわの歩み
- 05 都市形成史
- 06 県政の歴史
- 07 その他

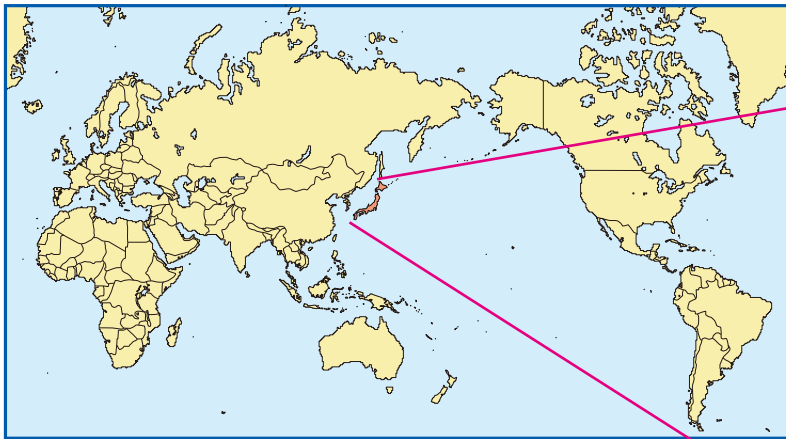
01 かながわの姿

神奈川県は、地球上の北緯 35 度 7 分 44 秒～35 度 40 分 22 秒、東経 138 度 54 分 57 秒～139 度 47 分 46 秒の間にあり、北半球のやや南より、ユーラシア大陸の東側に位置しています。日本列島においては、ほぼ中央、関東平野の南西部に位置し、首都圏の一角を形成しています。北は東京都に接し、西は丹沢山地で山梨県、箱根山地で静岡県に隣接しています。また、東は東京湾に、南は相模湾にそれぞれ面し、東京湾アクアラインを介して千

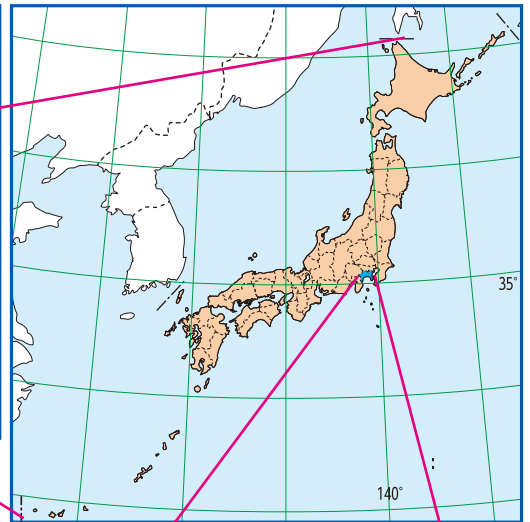
葉県と連絡しています。羽田空港と隣接し、横浜港をはじめとした国際的な港湾施設を有するなど、国際的なアクセスにも優れています。

県の大きさは東西約 78km、南北約 60km、面積は 2,416.32km² で、全国で 5 番目に小さい県です。人口は住民基本台帳に基づく人口によれば、2020（令和2）年 1 月時点で約 921 万人と、全国で東京に次いで 2 番目に多い県です。

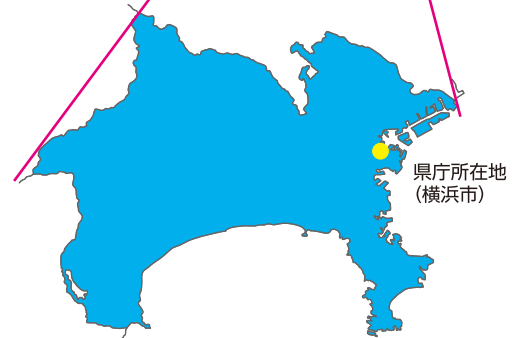
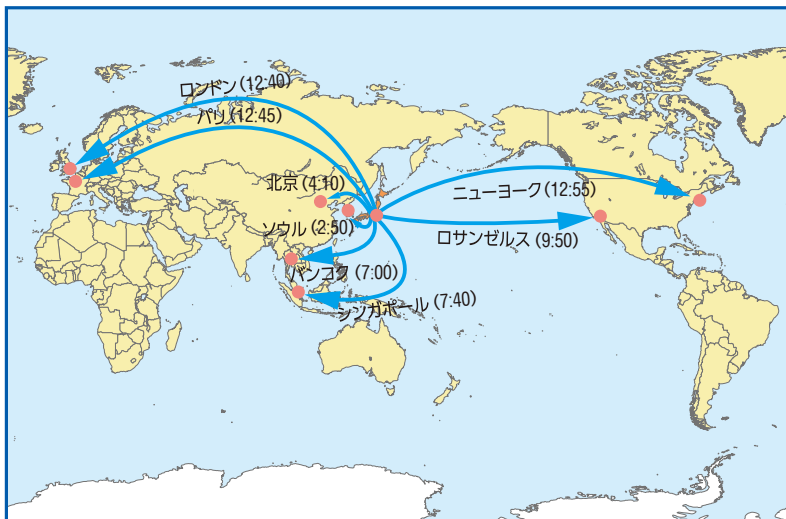
世界の中のかながわ



日本の中のかながわ



世界の都市への時間（羽田空港からの所要時間）



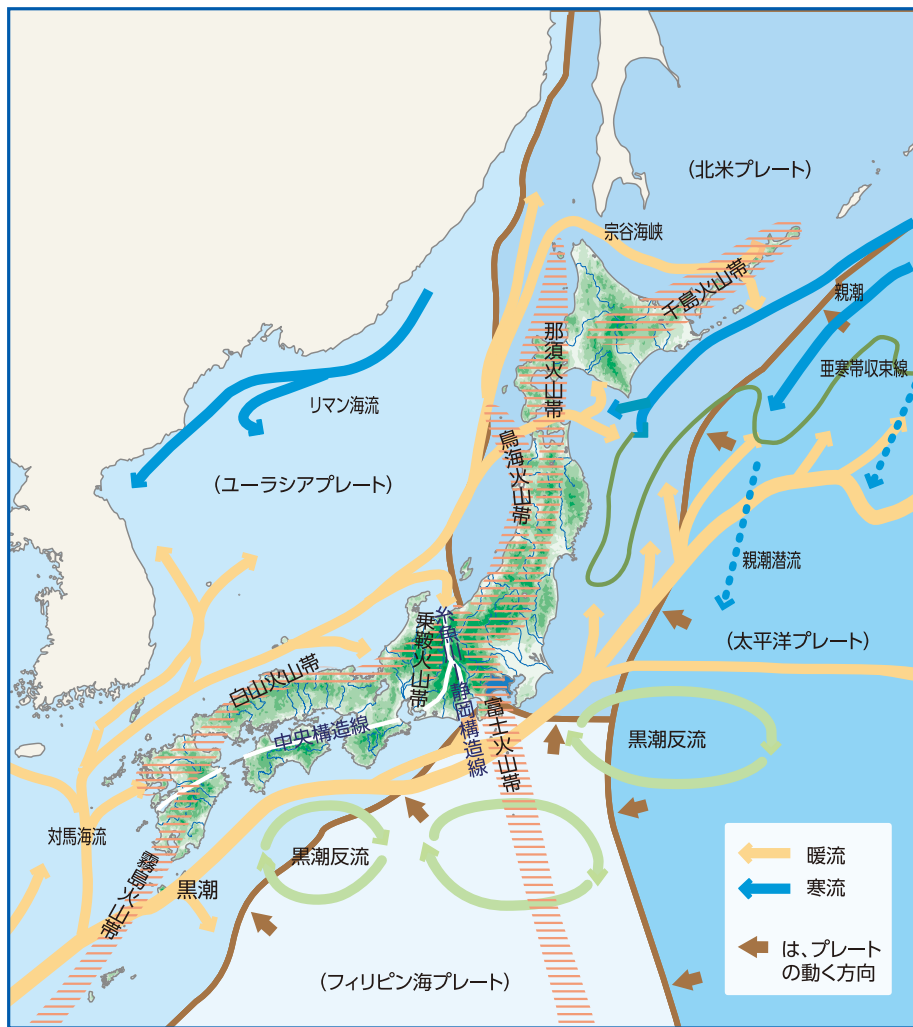
羽田空港 HP より

日本の地勢と海流

日本は国土の約73%を山地が占め、また、いくつもの火山帯が走る島国であり、四方を海に囲まれています。太平洋側に流れる親潮(寒流)と黒潮(暖流)は、亜寒帯収束線でぶつかり、潮目となっています。また、神奈川県はユーラシアプレート*、北米プレート、太平洋プレート、フィリピン海プレートがぶつかりあう境界域にもあたります。

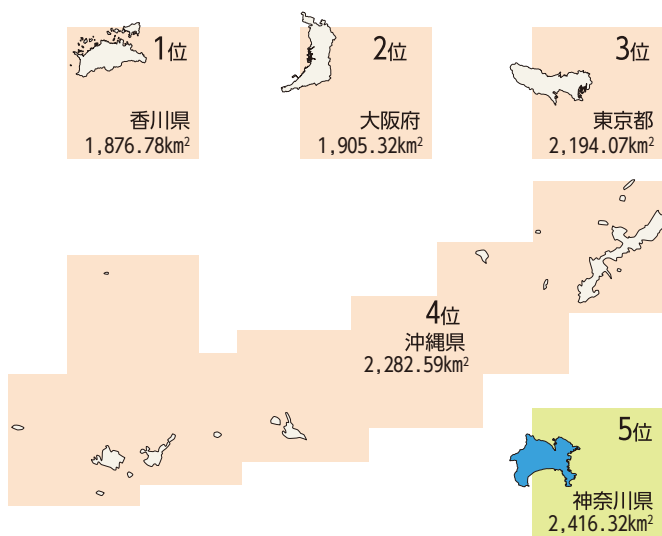
*プレート…プレートとは地球上の全表面にすき間無く敷き詰められている厚さ数十kmほどの岩盤を指します。プレートは、各々異なる方向に、年間数cm程度の早さで相対的に移動しており、それぞれのプレート境界では、プレートが離れ合ったり、近づき合ったりしています。近づき合うプレートの境界では、プレート同士が押し合ってヒマラヤのような巨大な山脈を形成するか、あるいは一方のプレートが他方のプレートの下に沈み込みます。この沈み込むところに沿って、海溝などの巨大な溝状の地形が形成されます。

参考・引用文献：
「日本の地震活動」平成9年10月
財団法人地震予知総合研究振興会地震調査研究センター



図説かながわのまち解体新書 1999年(神奈川県都市政策課)、改訂地学図解(第一学習社)より

面積が小さい都道府県

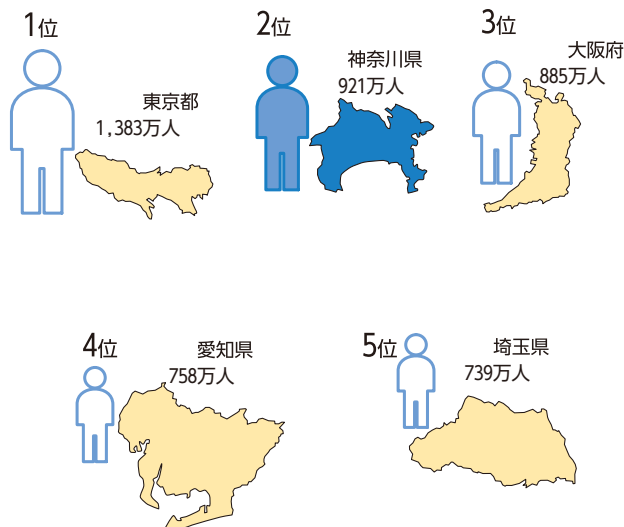


*境界未定のある都県については、参考値を使用しています。

全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)より

人口の多い都道府県

2020(令和2)年1月1日



令和2年1月1日住民基本台帳人口・世帯数(総務省政府統計の総合窓口)より